

商業動態統計調査
「オンライン利用率引上げに係る基本計画（令和3年9月29日）」
令和3年度の取組に対する第三者チェック結果

令和4年3月24日
経済産業省 サービス産業動態統計室

実施日：令和4年3月15日

第三者：一般社団法人 日本マーケティング・リサーチ協会 公的統計基盤整備委員会

アクションプラン①：オンライン利用 ID・パスワードの一斉配布

- ・おおむね妥当。
- ・オンラインが基本、無理な場合は紙というアプローチもあるのではないか。

アクションプラン②：オンライン利用方法の紹介（調査対象へ送付する用品の工夫と、紹介動画の掲載）

- ・オンライン利用が進まない層への対応と理解するが、動画を見る人は少ないと思われる。
- ・作るならば1分以内で概要がわかる程度のものが良いだろう。
- ・オンラインの操作は、動画よりもマニュアルを横へ置いた方が操作しやすいだろう。
- ・オンライン報告のメリットと、統計がどう使われるかを併せて伝えるのが良い。
- ・オンライン調査システム自体の使い勝手が重要であることから、利用者からのヒアリングと反映のプロセスを経て、より時間コストが下がるような中身の改善の取組をしてはどうか。
- ・中断・再開の仕組みは、前回中断したところから再開できる仕組みが重要。
- ・過去の統計調査では30万対象で1万程度の再生というのがあった。
- ・紙提出の面倒な部分をいれてはどうか。

アクションプラン③：接触時のオンライン利用推奨

おおむね妥当。

アクションプラン④：調査対象の利便性向上のための電子調査票改修

特段の意見なし。